

記入例（形式1）：本人出頭の際の申請

形式 1

在留証明願

令和 5 年 4 月 3 日

在フィリピン日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 花子	生年 月日	(明・大) (昭・平・令)	35 年 3 月 22 日
来訪者氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)		
申請者の 本籍地 (※2)	東京	(都・道) (府・県)	千代田区霞が関2丁目2番地1	(市区郡以下を記入してください。※2)
提出理由	不動産登記手続	提出先	東京法務局	

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していることを証明してください。

現 住 所	日本語	: フィリピン共和国メトロマニラ パサイ市ロハス通り2627
	外国語	: 2627 Roxas Boulevard, Pasay City Metro Manila Republic of the Philippines
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(昭和・平成・令和) 17 年 4 月 17 日

(※1) 申請者と同じときは記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第IB ー 号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 年 月 日

在フィリピン日本国大使館

特命全権大使

○ ○ ○ ○